

Enterprise Reporter for Exchange

ExchangeとExchange Onlineについてエンタープライズセキュリティに役立つ見識を入手

Eメールのセキュリティは、組織の規模にかかわらず、これまでになく重要になってきています。メールボックスやパブリックフォルダに含まれる機密性の高い情報が、コンプライアンス対応やセキュリティ侵害対策の対象となることが少なくありません。管理者は、オンプレミスおよびクラウドサービスの双方において、潜在的なセキュリティの脆弱性の影響を受けないためには、メールボックス、メールボックスフォルダ、パブリックフォルダ、権限、メール利用可能ユーザ、および配布グループをすべて確認できるようにしておく必要があります。IT管理者は頻繁に、次のような疑問に答えなければなりません。

- 誰が、どの機密性の高いメールボックスとパブリックフォルダにアクセスできるか?

- 時間の経過とともに、Exchangeサーバの構成は、どのように変化したのか?
- ハイブリッド展開のExchangeではどのメールボックスが移行され、存在しているのか?

Enterprise Reporter for Exchangeを使用すると、ExchangeおよびExchange Online環境全体にわたって、誰がどのデータにアクセス可能かを可視化できます。メールボックス、メールボックスフォルダ、パブリックフォルダ、権限、メール利用可能ユーザ、および配布グループについて事前に定義されたカスタマイズ可能なレポートを作成することで、Eメールシステムをセキュアにし、社内/社外監査に備えることができます。

メリット:

- ExchangeとExchange Onlineの両方の権限および構成のビューを提供することで、セキュリティとコンプライアンスを強化
- ExchangeおよびExchange Onlineの構成における自動検出およびレポート作成を提供
- 機密情報を含む個人または共有のメールボックスおよびパブリックフォルダへのアクセス権を誰が所有しているかを検出することで、セキュリティの脆弱性を特定
- さまざまな関係者が必要とするレポートを過不足なく正確に取得できるようにすることで、部門や業務の職務範囲を順守
- 拡張性、安全性、カスタマイズ性に優れ、大規模で複雑なExchangeおよびExchange Online環境に対応

Mailbox Permissions
Shows the mailbox permissions for the selected senders.

Organization: 2016NewOrg (2016NewEX.dev.hal.ca.qstf) Last Collected: 13-Jul-2017 10:06 PM
Server: EX-SRV2 (2016NewEX.dev.hal.ca.qstf)

Mailbox Name: 2016MB1 Mailbox Email: 2016MB1@2016newex.dev.hal.ca.qstf

Account	Permissions	Permission Type	Applies To	Inherited
2016NEWEX\2016MB10	Send As	Active Directory	This object and all descendants	<input type="checkbox"/>
2016NEWEX\Account Operators	Full Control	Active Directory	This object only	<input type="checkbox"/>
2016NEWEX\Administrators	Delete, Read Control, Write DACL, Write Owner, Create Child, List Children, All Validated Writes, Read Property, Write Property, List Object, All Extended Rights	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>
2016NEWEX\Cert Publishers	Read Property, Write Property userCertificate	Active Directory	This object only	<input type="checkbox"/>
2016NEWEX\Delegated Setup	Read Property Account Restrictions	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>
2016NEWEX\Domain Admins	Full Control	Active Directory	This object only	<input type="checkbox"/>
2016NEWEX\Enterprise Admins	Full Control	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>
2016NEWEX\Exchange Servers	Write Property msExchLMPinChecksum	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>
2016NEWEX\Exchange Servers	Read Property Exchange Personal Information	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>
2016NEWEX\Exchange Servers	Write Property groupType	Active Directory	This object and all descendants	<input checked="" type="checkbox"/>

図1: Enterprise Reporterは、機密性の高い個人または共有のメールボックスおよびパブリックフォルダへのアクセス権を誰が所有しているかを示します。

システム要件

システム要件と利用可能なレポートの完全なリストについては、『リリースノート』を参照してください。

カテゴリ別の内蔵レポート

Exchange:

組織の概要

Exchangeの配布グループ:

配布グループとメンバー

Exchangeのメールボックス:

メールボックスの委任

Exchangeに対する権限:

メールボックスに対する権限

メールボックスフォルダに対する権限

パブリックフォルダに対する権限

Exchangeパブリックフォルダ:

パブリックフォルダの詳細

Exchange Server:

Exchange Serverの詳細

Exchangeのユーザと コンタクト先:

メールのコンタクト先

Exchange Online サマリーグループ:

メール可能グループとメンバー

Exchange Onlineのメールボ ックスとパブリックフォルダ:

メールボックスのサイズ情報

パブリックフォルダの情報

Exchange Onlineに対する権限:

メールボックスに対する権限

メールボックスに対するIDの
権限

ハイブリッド:

移行されたメールボックスの
Exchangeハイブリッド

特長

- **アクセスおよび権限に対するハイブリッド環境の可視性** — ExchangeおよびExchange Online環境の権限と構成を一元的に表示するビューが用意されており、オンプレミスとクラウドの両方を可視化できます。
- **詳細なレポート** — 委任された権限についての詳細レポートをはじめ、包括的なレポート生成機能が用意されており、メールボックスやパブリックフォルダ、ユーザ、コンタクト先の権限ステータスに基づいて必要な見識を入手できます。
- **スケーラブルなデータ収集** — 規模や場所を問わず、あらゆるExchangeおよびExchange Online環境に対応できます。収集のスケジュールをオフピーク時に設定し、ネットワークおよびサーバのパフォーマンスに及ぼす影響を最小限に抑えます。さらに、分散型の収集アーキテクチャを利用することで、負荷を分散します。
- **自動化されたレポート作成ワークフロー** — レポート作成の自動化と柔軟なレポート配信スケジュールによって、関係者は必要ときに必要なレポートが得られるようになります。
- **職務の分離 (SoD)** — 監査担当者、ヘルプデスクのスタッフ、IT管理者などの関係者が必要とするレポートを過不足なく正確に取得できるようにすることで、部門や業務の職務範囲を順守できます。

- **カスタマイズ可能なレポート** — 効率的で効果的なデータ分析を実行し、また、事前に定義されたレポートの使用や、属性を追加した新規レポートの作成を通じて、組織固有の情報ニーズを満たします。高度なフィルタリング機能を使用して、レポートをカスタマイズできます。フォーマットも、PDF、HTML、MHT、RTF、XLS、XLSX、CSV、テキスト、画像などが選べます。
- **共通のレポート作成ポータル** — 当社のソフトウェアKnowledge Portalにレポートをエクスポートして、Questのセキュリティおよびコンプライアンスに関するソリューションファミリー共通のレポート作成用インターフェイスを使用できます。

QUESTについて

Questは、急速に変化するエンタープライズITの世界にソフトウェアソリューションを提供しています。データの爆発、クラウドサービスへの拡張、ハイブリッドデータセンター、セキュリティ脅威、規制上の要件によって生じる課題のシンプル化を支援します。Questのポートフォリオは、データベース管理、データ保護、統合エンドポイントの管理、IDおよびアクセス管理、Microsoftプラットフォーム管理などのソリューションで構成されます。

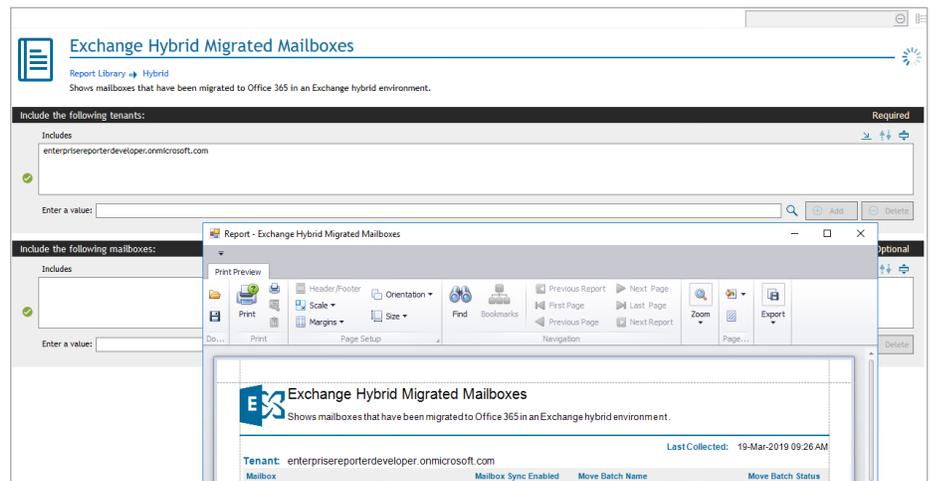


図2: ハイブリッドExchange環境でメールボックスがどこにあるかが簡単にわかります。

Quest

quest.com/jp

世界各地のオフィスの情報については、(quest.com/jp-ja/locations)をご覧ください。

Quest、およびQuestロゴは、Quest Software Inc.の商標または登録商標です。Questの商標一覧については、<https://www.quest.com/jp-ja/legal/trademark-information.aspx>をご覧ください。その他すべての商標は各所有者に帰属します。

© 2019 Quest Software Inc. ALL RIGHTS RESERVED.

DataSheet-EnterpriseReporter4Exchange-US-KS-JA-WL-39155

Quest